

令和3年度事業報告書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

1 会員の概況等

(1) 会員数

当年度当初会員数		増	減	期末会員数
正会員	26	0	0	26
準会員	43	1	0	44
計	69	0	0	70

・ 令和4年2月1日 株式会社大英電業社 準会員 入会

(2) 会費

ア 入会金

・ 令和4年2月1日 株式会社大英電業社 準会員 入会

小計 20,000 円

合計 20,000 円

イ 一般会費

(ア) 正会員 130,000 円/年 × 26 社=3,380,000 円

小計 3,380,000 円

(イ) 準会員 28,000 円/年 × 43 社=1,204,000 円
2,333 円/月 × 2 か月 × 1 社=4,666 円

小計 1,208,666 円

合計 4,588,666 円

ウ 負担会費

(ア) 検定品

a 金属製避難はしご製造者(50音順以下同)

オリロー、城田鉄工、瀬戸興産、セフ、ナカ工業、松本工業、マルニシ、宮本、ヤマ
トプロテック

b 緩降機製造者

上田消防建設、オリロー、消防科学研究所

種類	受検社数	検定申請数	負担会費	未収金
金属製避難はしご	9社	147,863台	3,696,575円	0円
緩降機	3社	5,370台	805,500円	0円
計			4,502,075円	0円

(イ) 認定品・評定品

a 繊維製避難はしご製造者

トーヨー消火器工業、サンコー

b 救助袋製造者

石川商工、上田消防建設、齋田産業、タカオカ、富士産業

c すべり台製造者

ジャクエツ、石川商工

d 避難ロープ・避難ロープ装置製造者

石川商工、トーヨー消火器工業

種類	製造社数	認定・評定申請数	負担会費	未収金
繊維製避難はしご	2社	2,958台	73,950円	14,850円
救助袋	5社	3,171台	926,150円	214,600円
すべり台	2社	6台	12,000円	4,000円
避難ロープ 避難ロープ装置	2社	14,175台	141,750円	26,800円
計			1,153,850円	260,250円

負担会費合計 5,655,925円

未収金 260,250円

エ 事業収入

(ア) 証票発行対象事業者(50音順)

上田消防建設、エム・テー工業、オーテック、オリロー、城田鉄工、瀬戸興産、セフ、タカオカ、ナカ工業、松本工業、マルニシ、宮本、ヤマトプロテック、吉池製作所
以上 14社

	内訳	申請数	金額
型式認定	型式申請	2型式	160,000円
	型式変更	0型式	0円
型式認証	型式申請	8型式	100,000円
	型式変更	0型式	0円
個別認定・ 認証	個別認定	91,640台	16,495,200円
	個別認証(改修)	19,720台	3,944,000円
	個別認証(非格納他)	650台	130,000円

(2) 会議等

ア 総会

(ア) 第39回通常総会

- a 日時 令和3年5月26日 15時
- b 場所 東京都港区西新橋一丁目6番15号NS虎ノ門ビルA P虎ノ門
- c 出席者 出席 15名 委任状出席 11名
- d 議題
 - 第一号議案 議事録署名人の選任の件
 - 第二号議案 令和2年度事業報告書及び令和2年度財務諸表(案)の承認の件
 - 第三号議案 任期満了に伴う役員の改選の件
- e 報告事項
 - ・ 令和3年度事業計画書と令和3年度収支予算書について
 - ・ 春の叙勲・褒章について
 - ・ 一般社団法人全国避難設備工業会会長表彰について
 - ・ 一般社団法人全国消防機器協会会長表彰について
 - ・ 消防機器開発普及功労者表彰について

(イ) 工業会会長表彰

- a 本年度は新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、令和3年5月26日付で会長表彰を行い、受賞者には表彰状及び記念品を送付することとした。表彰者15名は下記の通り。(順不同)

株式会社セフ 取締役営業本部長 萩原 嘉昭氏
ヤマトプロテック株式会社 大阪営業3部 課長 澤 博史氏
ナカ工業株式会社 生産本部東京工場製造二課 課長 齋藤 学氏
株式会社初田製作所 F P S 事業部枚方工場品質管理課課長 岡井 俊樹氏
モリタ宮田工業株式会社 関西支店松山営業所課長 杉田 賢司氏
株式会社瀬戸興産 製造部検査課 課長 大戸 喜八郎氏
サンコー株式会社 製造部組立課係長 久保田 竜彰氏
オリロー株式会社 代表取締役 今井 正幸氏
株式会社消防科学研究所 営業部 田中 宏征氏
三津浜工業株式会社 営業部 部長 佐々木 逸男氏
吉池防災サービス株式会社 主任 國井 敦氏
浦野工業株式会社 営業第一部 係長 田村 知義氏
株式会社栄広プロビジョン 第一事業部 課長 吉田貴道氏
斎友消防設備株式会社 保守部 部長 岡田 輝久氏
マルヤマエクセル株式会社 東日本営業所メンテナンスグループリーダー 宮澤 史哲氏

(ウ) 表彰者祝賀会懇親会

本年度は新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、開催を中止した。

イ 理事会

(ア) 第1回理事会(書面開催)

a 提案者 菊池 信 代表理事

第一号議案 令和2年度事業報告書(案)及び収支報告書(案)について

第二号議案 一般社団法人全国避難設備工業会役員名簿案について

b 内容

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、第1回理事会は定款第35条第2項の規定に基づく一般社団法人及び一般財団法人に関する法律96条による手続きとし、議案の承認を諮るものとした。役員全員の同意を求めたところ、全員の同意が有り、かつ監事からの意見もなかったため、第一号議案「令和2年度事業報告書(案)及び収支報告書(案)について」及び第二号議案「一般社団法人全国避難設備工業会役員名簿案について」は可決承認された。

c 理事会の決議があったとみなされた日 令和3年5月11日(火)

(イ) 第2回理事会

a 日時 令和3年5月26日(水) 15時~

b 場所 東京都港区西新橋一丁目6番15号NS虎ノ門ビルAP虎ノ門

第一号議案 任期満了に伴う役員改選の件

会長に菊池信氏、副会長に齊田啓子氏、上田勝也氏、常務理事に生貝英樹氏を選任した。

(ウ) 第3回理事会

a 日時 令和3年10月14日(木) 13時30分~

b 場所 東京都港区西新橋一丁目6番15号NS虎ノ門ビルAP虎ノ門

c 出席者

菊池信会長、齊田啓子副会長、上田勝也副会長、生貝英樹常務理事、今井正幸理事、喜田大輔理事、佐藤康雄理事、富岡陽理事、前田善衛理事、吉池達郎理事、重盛弘子監事、小池秀樹監事

d 報告事項

定款第25条第5項の規定に基づく業務執行状況の中間報告について

令和4年度新年名刺交換会・新年互礼会開催について

今後の理事会日程及び来年度総会開催日程について

消防庁長官表彰式の開催について

(工) 第4回理事会(書面開催)

a 提案者 常務理事(業務執行理事)生貝 英樹

第一号議案 株式会社大英電業社の工業会準会員入会申込について

b 内容

株式会社大英電業社の工業会準会員入会申込について、定款第35条第2項の規定に基づく一般社団法人及び一般財団法人に関する法律96条による手続きとし、議案の承認を諮るものとした。役員全員の同意を求めたところ、全員の同意が有り、かつ監事からの意見もなかったため、第一号議案「株式会社大英電業社の工業会準会員入会申込について」は可決承認された。

c 理事会の決議があったとみなされた日 令和4年1月14日(金)

(オ) 第5回理事会

a 日時 令和4年10月14日(木) 13時30分～

b 場所 東京都港区西新橋一丁目6番15号NS虎ノ門ビルA P虎ノ門

c 出席者

d 菊池 信会長、齊田啓子副会長、上田勝也副会長、生貝英樹常務理事、今井正幸理事、佐藤康雄理事、前田善衛理事、佐久間克行理事、吉池達郎理事、上田勝也副会長、富岡陽理事、重盛弘子監事、小池秀樹監事

第一号議案 令和4年度事業計画書案について

第二号議案 令和4年度予算案について

第三号議案 令和3年度予算案について

e 報告事項

定款第25条第5項の規定に基づく業務執行状況の中間報告について

令和4年度全国消防機器協会会長表彰候補者推薦について

今後の理事会日程及び来年度総会開催日程について

東京国際消防防災展 2023 の開催について

イ 会長・副会長会

会長副会長会については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、電磁的記録により行い、令和3年度消防機器開発普及功労者(消防庁長官表彰)推薦者2名の選定を行った。(後述)。

2 登録認定業務

(1) 避難器具用ハッチ認定専門委員会開催

ア 令和3年9月16日 2社/2件

(2) 軽補正 10件

(3) 認定業務に係る監査 令和4年4月20日

ア 監査者 齊田副会長、富岡理事

イ 指摘事項は特になし。

(4) 避難器具用ハッチ認定規程第17条に基づく立入調査

ア 令和4年1月より順次実施の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から令和3年度は中止とし、令和4年度に順延とされた。

(5) 避難器具用ハッチ認定規程及び避難用ハッチ等認証規程の改定

ア 令和3年4月1日

3 一般社団法人全国消防機器協会に対する協力等

(1) 理事会、事務局長会議等への出席

ア 通常総会

日時 令和3年5月31日(月)

第一号議案 令和2年度事業報告書及び決算報告書について

第二号議案 役員の任期満了に伴う新役員の選任について

報告事項

令和3年度事業計画書及び収支予算書についての報告

イ 第1回理事会

日時 令和3年5月7日(金) 書面による手続

第一号議案 令和2年度事業報告書及び令和2年度決算報告書の承認について

第二号議案 令和2年度公益目的支出計画実施報告書の承認について

ウ 第2回理事会

第一号議案 会長、副会長及び常務理事の選定

エ 第3回理事会

日時 令和3年10月26日(火) アルカディア市ヶ谷

第一号議案 令和3年度事業執行状況・収支状況の中間報告について

第二号議案 令和4年新年名刺交換会・新年互礼会の開催について

報告事項

(2) 事務局長会議 毎月第一火曜日

(3) 社会貢献委員会への協力 理事会と同日開催

4 日本消防検定協会主催に対する協力等

(1) 業務懇談会は、新型コロナウイルス感染防止対策等の観点から、開催が中止されることとなった。

(2) 12月10日に検定対象機械器具等の品目における新技術開発の課題、懸案を共有し、今後の解決策の検討を行うことを目的として、関係する工業会と意見交換会がオンラインで開催された。

5 一般財団法人 日本消防設備安全センターに対する協力等

(1) 理事会・評議員会

- ア 監事会監査 令和3年6月2日(水)
6月9日(水)の理事会及び6月25日(金)の評議員会は書面開催となった。
- イ 臨時理事会 令和3年7月28日(水)
- (2) 避難設備専門委員会
 - 第38回 4月16日(金)
 - 第39回 9月17日(金)
- (3) 消防設備点検資格者第2種講習への講師派遣
 - ア 新型コロナウイルスの感染拡大及び緊急事態宣言の影響で一部の講習が中止順延となったが概ね予定どおり開催された。また、上記の流れからオンラインによる受講が開催されることとなった。
 - イ 各都道府県 本講習43回 再講習85回 合計128回
- (4) 一般財団法人日本消防設備安全センター依頼の各種テキストの改訂協力
 - ア 消防防災関係教材等作成委員会 本年度は書面による開催とされた。
 - イ 消防防災関係教材等作成委員会第5部会 本年度は書面による開催とされた。
修正等は9月2日(木)に確認の上、9月9日(木)に完了した。

6 その他行政等への協力

- (1) 会議
 - ア 防災施設整備事業指針策定協力者会議
 - (ア) 凡そ1年間にわたって、文化財保護等の観点から様々な討議が重ねられ、それまで指針に記載のなかった避難器具が明記されることとなった。
 - イ 消防庁よりの検証依頼
 - (ア) 弱者施設の垂直避難について、国会の質問を元に調査の依頼がなされた。現在シンクタンク等の調査機関より、ヒアリングが順次行われている。
 - (イ) 令和3年12月17日に発生した大阪市の火災を受けて、避難器具の実効性についての検証依頼がなされ、2月下旬にオリロー株式会社、ナカ工業株式会社の協力の下、降下時間の測定等の動画が撮影された。
- (2) 点検済表示委員会 (東京防災救急協会) 令和3年9月22日(水)
- (3) 都道府県保守協会等への講師派遣
 - ア 10都府県 のべ46回

7 文書、図書の配布

- (1) 検定協会だより 令和3年4月～令和4年3月
- (2) 一般社団法人全国消防機器協会会員名簿・号外
- (3) 一般社団法人全国避難設備工業会会員名簿

(4) 令和3年避難設工1号から避難設工36号、令和4年避難設工1号から避難設工7

号まで

(5) ウェブサイトの更新 随時(4月以降32回)

8 表彰

(1) 黄綬褒章

ア 令和3年5月3日

重盛弘子氏 エム・テー工業株式会社 代表取締役

イ 令和3年11月3日

上田勝也氏 上田消防建設株式会社 代表取締役

(2) 消防機器開発普及功労者表彰(消防庁長官表彰)

令和3年11月6日

元木栄一氏 オリロー株式会社 東北支店長

池松耕一氏 株式会社ニチボウ

(3) 全国消防機器協会会長表彰

令和3年5月31日

川野勝茂氏 トーヨー消火器工業株式会社 取締役

金子 明氏 モリタ宮田工業株式会社 品質センター検査業務管理グループ

小笠原光政氏 株式会社スエヒロ 管理部執行役員 統括本部長

(4) 全国避難設備工業会会長表彰

令和3年5月26日

受賞者 前出の15名

9 慶弔

(1) 重盛弘子氏

令和3年4月30日(金) 黄綬褒章受章 祝儀

(2) 上田勝也氏

令和3年11月2日(火) 黄綬褒章受章 祝儀

(3) 西津英二氏

令和3年11月2日(火) 黄綬褒章受章 祝電

(4) 木原正則氏

令和3年11月4日(木) 瑞宝中綬章叙勲 祝花

(5) 池松耕一氏

令和3年11月5日(金) 消防機器開発普及功労者表彰 祝儀

(6) 元木栄一氏

令和3年11月5日(金) 消防機器開発普及功労者表彰 祝儀

(7) 故 石川輝雄氏(石川商工株式会社 会長)

令和3年11月8日(月) 逝去 弔電・供花

(8) 故 大橋宣子氏(齋田産業株式会社 代表取締役 齊田啓子氏 御母堂)


令和4年2月28日(月) 逝去 弔電・供花

(9) 故 務台久江氏(衆議院議員 務台俊介氏 御母堂)

令和4年3月6日(日) 逝去 弔電

令和 4 年 4 月 20 日

一般社団法人 全国避難設備工業会
会 長 菊 池 信 殿

監 査 員 齊 田 啓 子 
氏 名

監 査 員 富 岡 陽 
氏 名

監 査 報 告

避難器具用ハッチ認定規程第 2 1 条に基づき、令和 3 年 4 月から令和 4 年 3 月
末までの認定業務の監査を行った結果、適正に処理されていることを確認いた
しました。

別記様式 1

認定業務監査報告書

報告書番号 認監第 号

<input type="checkbox"/> 定期監査	報告日	
<input type="checkbox"/> 臨時監査	令和 4 年 4 月 20 日	
監査実施日	令和 年 月 日	
報告者	齊田 裕子 富岡 陽	
実施した業務監査について、次のとおり報告します。		
所見		
<input type="checkbox"/> 再確認、留意等すべき事項なし		
<input type="checkbox"/> 再確認、留意等すべき事項が 件あります。添付の検討等必要要求書に基づき、再確認、留意等すべき事項の改善を行い令和 年 月 日までに改善結果を回付して下さい。		
No.	指摘事項概要	検討等必要要求書
1		改善結果第 1 号
2		改善結果第 2 号
3		改善結果第 3 号
4		改善結果第 4 号
5		改善結果第 5 号
6		改善結果第 6 号
7		改善結果第 7 号